

単元名 読んで考えたことを 話そう

配当時間 12 時間

- 単元の目標 (1) 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。
 (2) 時間的な順序や事柄の順序を考えながら, 内容の大体を理解し, 自分の経験を結び付けて感想をもつことができる。
 (3) 文章と経験を結び付けて感想をもち, 考えたことを話そうとする。

標準的な展開例

02010204_001

【教材名】 どうぶつ園のじゅうい (上 P.115～P.126)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 本文を読み, 学習の見通しをもつ。 ★「どうぶつ園のじゅうい」を読んで, 感想をもとう。 ○動物園について知っていることや, 知りたいことを話し合う。</p> <p>○「どうぶつ園のじゅうい」を読み, 初発の感想を書く。</p> <p>○学習活動の見通しをもつ。</p> <p>3～8 獣医の仕事について, 教材文を読んで整理する。 ★獣医の仕事をまとめよう。 ○時間の順序に気を付けて, 獣医がいつ, どんな仕事をするのかをまとめる。</p> <p>○「仕事をしたわけ」, 「仕事の工夫」を見付け, 感じたことを話し合う。</p> <p>○「毎日すること」と「この日だけしたこと」に分け, その違いについて話し合う。</p> <p>9～11 教材文を読んで考えたことや気付いたことをまとめる。 ★読んで考えたことを話そう。 ○獣医の仕事について自分の知っていることや体験と比べて, 気付いたことや驚いたこと, もっと知りたいことを書く。</p> <p>○書いたものを発表し, 感想を伝え合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の挿絵や写真などを参考に, 動物園について興味をもたせる。 題名から動物園の獣医に目を向けさせ, どのような仕事をしているのか想像させる。 初めて知ったことや疑問に思ったことを簡単に書かせる。 文章を読んで考えたことや気付いたことを話す活動をするを伝え, 学習の見通しをもたせる。 教科書(P.41)「たんぼぼのちえ」や, (P.51)「じゅんじょ」を想起させ, 順序に気を付けて読む学習をしたことを話題にする。 いつ, どんな仕事をするかを分けて書かせる 教科書(P.124)のノートの例を参考に, 表にまとめさせる。 時間を表す言葉に着目させる。 【評】獣医の仕事を時間の順序に気を付けてまとめる活動を通して, 時間の順序などの情報と情報の関係を理解する「知識・技能」を評価する。 獣医の仕事を読み取ることを通して, 仕事へのやりがいや動物の命に関わることへの責任についても感じ取らせるようにする。 「いつも」なのか「ある日」なのか根拠を言わせ, 違いを確認させる。 文末表現の「～です。」「～のです。」にも目を向けさせる。 【評】獣医の仕事をまとめる活動を通して, 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら, 内容を捉える「思考・判断・表現」を評価する。 教科書(P.124～125)の「話すことのれい」を確認させ, 初め, 中, 終わりの構成で書くように伝える。 初めには, 感じたことやわけ, 中には, 獣医の仕事, 終わりには, 考えたことや気付いたことを書かせる。 自分の体験や経験と比べて書いていることにも気付かせて, 終わりの部分に取り入れさせる。 【評】自分の経験と比べ, 考えたことを書く活動を通して, 文章の内容と自分の経験とを結び付けて感想をもつ「思考・判断・表現」を評価する。 【評】考えたことを書く活動を通して, 文章と自分の経験を結び付けて感想をもち, 考えをもって話そうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 友達の発表を聞いてどう思ったのかを話させる。 ペアやグループ, クラス全体など感想が交流しやすいように発表の場を工夫する。 感想を言うときには, 「いいところに気付いたね」「私もそう思ったよ」など, 簡単な言

- 12 学習を振り返る。
○学校での1日を文章で書き、学習のまとめをする。

葉で感想を言わせる。

- ・教科書(P.125)「ふりかえろう」や教科書(P.126)「読んで、考えをもつ」を読み、文章について自分の考えをもつために大切なことを確認させる。
- ・学習したことを生かして、自分の学校での1日を順序に気を付けて文章で書かせる。
- ・読んでもらう相手を家の人にして、書かせてもよい。

【 備 考 】